

令和5年度 第2回学校運営協議会

令和5年11月8日(水)

場所：会議室

司会：内池 書記：愛須

1) 参加者

山田 亨、乾 敏美、本房 達哉、桑原 武志、本田 かおり、田井中 直美
宮内 順、内池 憲治、北井 法由、松下 真二、宮前 侑介、冢瀬 克徳、
丸岡 大輔、細見 太郎、愛須 柚菜

※敬称略

2) 協議項目

(1) 本日の授業見学をふまえてのご意見等

- ◎ 昨年の授業と比較して授業の質が上がっていた (本田)。
- ◎ どの学年も落ち着いて授業を受けている印象を覚えた (本房)。
- ◎ 英語の授業で目の前に座っていた生徒のノートがすごく丁寧にまとめられていた。
その生徒にはどのくらいの英語力が身についているか気になった (乾)。

(2) 学校経営計画進捗状況について

- ◎ 既に達成したものと、未達成が決まったものがある (宮内)。
- ◎ 第1回授業アンケートに「生徒は中学生の時に iPad、ロイロノートを使用していたこともあり、chromebook の機能に慣れていない」とあったが、それほど大きな違いがあるのか (山田)。
iPad では、Excel や Word などを使用しておりそちらのアプリに慣れているため、生徒は Google スライドや Google スプレッドシートの使い方が一切分からない。そのため、まず使い方を教えなければならない (冢瀬)。
- ◎ 「1 教育力の向上と希望進路の実現の (4) 3年間を見通したキャリア教育と進路指導の“大学見学”」とは？ 行う時期、場所、形態はどのようなものか (山田)？
毎年7月に龍谷大学へ1年生全員で学校見学に行っている。大学生にキャンパス内を案内してもらったり、スライドで紹介してもらったり、入試課の方に大学での学びについて講義してもらい意識づけを行っている (宮前)。
1年生全員で龍谷大学に行くのも良いが、見学先を何校かに分けて一人ひとりの希望に沿った大学を見学するといった方法を取っても良いのではないか (山田)。
進路行事の一貫として大学見学の機会を増やしても良いのではないか (山田)。
- ◎ アクティブコースに関して、高校入学前からコースを選択することを決めている生徒が多いのか、それとも高校入学後に先輩や同級生の影響を受けてコースを選択することを決めた生徒が多いのか (乾)？
半分半部 (松下)。
個々の進路を尊重しているという点では、アクティブコースは良い制度である (山田)。

(3) 第1回授業アンケートをふまえた各教科の意見について

◎特になし

(4) 来年度使用予定教科書について

◎特になし

(5) 10月末現在の遅刻数

◎特になし

(6) 42期生進路中間報告

◎特になし

3)今後の予定

第3回 令和6年1月26日(金) 15:30、
令和6年2月 2日(金) 15:30を予定

※詳細が決まり次第、連絡